

	企業名	フィールド提供概要	取組期間	取組概要	進捗状況	
令和6年度	10	公益財団法人都市緑化機構、グリーンビジネスマネジメント共同研究会	踏圧負荷に対する土壌改良	令和6年6月1日 ～令和9年3月31日 (予定)	グリーンインフラのさらなる普及をバックアップすることを目的に、日本の気候・土壌に即し保水・透水能力を保證できる地盤改良の効果検証に加え、踏圧負荷の状態でも浸透能を低下させず、雨水流出抑制領を担保できる土壌改善方法について研究を行う。	検証中
	11	公益財団法人都市緑化機構、サステナブルグリーン分科会	固結土壌の改良	令和6年12月6日 ～令和9年6月30日 (予定)	土壌改良実験により、透水性・保水性を向上させ、雨水流出抑制量を向上させる方法について研究を行う。土壌中に肥料成分等と空気を送り組むことで、土壌改良しつつ植物の成長を助けるために使われる土壌灌注機が、公園等の固結土壌に対しても有効かどうかを検証する。	検証中
	12	(株)サムシング	縦型雨水浸透施設	令和6年4月1日～ ～令和9年3月31日 (予定)	既存の集水柵をコア抜きし、縦型浸透施設を浸透層まで埋設し、雨水を浸透地中に浸透させる。	検証中
	13	オリエンタル白石(株) (株)リコー	小水力発電	令和7年3月3日 ～令和9年3月31日 (予定)	河川内に水力発電装置を設置し、河川流水を水力エネルギーとして活用し、工事等における電力への活用を目的とする。	検証中
他1企業・団体から相談あり						
令和7年度	14	早川ゴム(株)	亜鉛イオンによる防草材料	令和7年7月29日 ～令和9年3月31日 (予定)	亜鉛イオンによる防草材料により、飛来する種子の新主任を雑草の生育を抑制することを目的とする。	検証中

	企業名	フィールド提供概要	取組期間	取組概要	進捗状況
令和3年度	7 積水樹脂(株)	小型IoT水位センサ	令和3年7月16日 ～令和5年3月31日	川崎市内1地点において、電気通信工事不要の土木工事のみで簡易に使用できる「小型IoT水位センサ」を設置、狭小な河川等における水位検知を実施。 データはLPWAでクラウドに自動送信され、パソコンやスマートフォンにてリモートで現地状況を把握可能。設定した管理水位を超えるとアラートメールが自動送信される。	検証終了
	他3企業・団体から相談あり				
令和4年度	8 (株)オサシ・テクノス	リアルタイム洪水予測システム	令和4年8月30日 ～令和7年6月30日 (予定)	川崎市内1地点において、水位・雨量の計測、及びカメラによる画像取得を実施中。データの閲覧はクラウドで可能であり、水位、雨量情報を管理者へメールで送信(通信手段としてLPWA通信を使用)される。太陽光パネルで電源を確保しており、計測した水位データを基にしたAI解析による水位予測を実施する。	検証終了
	9 リックス(株)	LTEクラウドカメラ	令和4年11月29日 ～令和6年3月31日	川崎市内1地点において、太陽光をメイン電源、発電機をサブ電源とし、バッテリー残量に応じた自動制御を行う事で、長い期間、安定した電源を供給する移動型ハイブリット電源を設置。ネットワークカメラ、水位計、雨量計、風速計などの各種監視・観測機器に電源供給し、連続稼働実施中、遠隔地からこれらの監視、観測データのモニタリングを実施する。	検証終了
他3企業・団体から相談あり					
令和5年度	3企業・団体から相談あり				

	企業名	フィールド提供概要	取組期間	取組概要	進捗状況	
令和元年度	1 (株)構造計画研究所	リアルタイム洪水予測システム	令和元年7月26日 ～令和3年3月31日	川崎市内及び近傍に設置されている5箇所の水位計箇所において、過去の水位観測データ及び雨量データ等を用いて、15時間先までの河川水位を予測するシステムの検証と運用を行う。	検証終了	
	2 JFE商事エレクトロニクス(株)	LTEクラウドカメラ	令和元年12月12日 ～令和4年3月31日	川崎市内2地点において、(株)ティ・エム・エフ・アース製の超低帯域・超低遅延監視河川監視カメラを設置。静止画を連続再生する簡易カメラとは違い、高画質の映像(動画)を圧縮して、LTE通信でクラウド配信する無線カメラの技術が特徴。刻々と変化する河川の水位状況を、安価にライブ動画で監視する事が可能。	検証終了	
	3 (株)オサシ・テクノス	河川監視システム、超音波水位計	令和2年1月7日 ～令和4年3月3日	川崎市内2地点において、水位・雨量の計測、及びカメラによる画像取得を実施中。データの閲覧はクラウドで可能であり、水位、雨量情報で管理者へメールが送信(通信手段としてLPWA通信を使用)される。太陽光パネルで電源を確保しており、計測した水位データを基にしたAI、理論解析による水位予測を実施する。	検証終了	
他4企業・団体から相談あり						
令和2年度	4 東邦マーカントイル(株)	非接触式流量測定	令和2年6月17日 ～令和4年3月28日	川崎市内1地点において、非接触式流量計を設置。電波で水位と流速を測定、装置に登録した河川の断面情報から流量を算出、データを携帯電話回線でサーバーに伝送する。伝送されたデータはインターネットで閲覧、ダウンロードが可能。逆流時を含めた測定能力や、蓄積したデータから測定値を補完するAI機能などを検証する。	検証終了	
	5 ソナス(株)	振動計測	令和2年7月1日 ～令和3年6月8日	川崎市内の堰堤において、無線振動計測システムを運用中。当システムは、電池で長期間駆動し、時刻同期されたデータの収集及び解析が可能。微細な振動の変化を検知することにより、老朽化した大型土木構造物の振動特性、劣化状況などのモニタリングを実施する。	検証終了	
	キヤノンマーケティングジャパン(株)					検証終了
	6 (株)イクシス	IoTカメラ・水位計	令和2年9月25日 ～令和4年3月28日	川崎市内1地点において、IoTカメラと水位計を設置し画像取得とAIによる変状検知を実施中。予め設定した所定の水位に達するとAIが検知し、市職員にメール通知が届く。周囲は電源のない場所であり、太陽光パネルにより電源を確保する。撮影した画像はクラウド上で閲覧可能。	検証終了	
他4企業・団体から相談あり						